

病院理念

「人を尊び、命を尊び、個を敬愛す」

その考えのもとに、保健・医療・福祉・教育を担当し、そして社会へ奉仕する事をめざすものです。

職員紹介

当院は、平成26年7月1日よりアルコール依存症者の教育入院治療を開始しました。

お酒は心身の疲れを癒し、人間関係を円滑にする潤滑油として、また祝い事やパーティー等の席にはなくてはならぬ存在として、人々の間に広く定着しています。

これを裏付けるように、適量飲酒の長寿効果を医学的に証明するデータが相次いで報告されています。

お酒が血液中の善玉コレステロールを増やし、高血圧、虚血性心疾患、脳卒中などを引き起こす動脈硬化を防ぐ効果があり長寿にも結び付くと言われているからです。

ところがこのようにお酒の効果が認められている一方で、アルコール依存症の広がりや未成年者飲酒の増加、イッキ

飲みによる死亡事故、飲酒運転での交通事故「跳ね飛ばし殺傷事件」「引きずり殺人事件」など後を絶たない状況にあります。

当院の教育入院の内容は、アルコール依存症の専門医療機関である久里浜医療センターのプログラムをお借りし、当院で実践可能な内容で実践しています。



教育の内容、認知行動療法ともどもまだ不十分ではありますが、断酒を目的とした治療を展開してまいります。

ふれあい沼津ホスピタル看護部長
山岸 松永

受付インフォメーション

ふれあい沼津ホスピタルNEWSをご覧の皆様、新病院の広くなったロビーはもうご覧になりましたでしょうか。

病院リハビリ通院中の多くの患者様がくつろいでいる待合ロビーには、巨大なモニターTVと豪華なシャンデリアがあります。

TVは9面モニターが一枚の映像を映し出しており、迫力のある映像を楽しむことができます。また、受付カウンターも広くなり、幅広く来訪者様のご要望にお応えができる環境を整えています。

受付では、面会者様のご案内や入院費に関わるお問い合わせ、院内のお知らせを配布しております。

病院についてわからないことがございましたら、病院受付カウンターまでお越し下さい。

職員一同お待ちしております。

ふれあい沼津ホスピタル 医事課 職員一同





5階の病棟なので眺めがよく、夏の夜空を彩る、沼津夏まつり狩野川花火大会を楽しむことができました。



5階病棟は毎月季節の飾りつけをしています。その飾りは患者様と職員が共同で作成する手作りの飾りです。



病棟では社会復帰支援に力を入れています。7月からは社会復帰支援プログラムが開始となり、患者様が安心して社会に戻れるよう援助しています。

社会復帰の練習をしよう!!

5階病棟では以下の予定「社会復帰支援プログラム」を開始します。

毎月1回のSSTと1回の生活技能訓練を行います。みんなで一緒に習して、と1回の生活技能訓練を行います。社会生活を上手にできるようになりましょ。

練習内容

7月15日(火) 11:00～ Kick off meeting(キックオフミーティング)

「自分が不安に思っていることを話してみよう」

8月「物の貸し借り上手な断方」

9月「相手の気持ちを知ろう」

10月「病気と薬の話」

11月「受け持ち看護師とSOS SOSカードをつくろう」

12月 卒業式「卒業で「卒業できる自分をほめよう」

このような練習をします。しかし、みなさんの会なのでみなさんがやりたい内容で運営したいと思います。「こういうことを練習したい」という意見があれば遠慮しないで出して楽しい会にしていきたいと思います。

練習はSSTで行います。そのやり方や、注意することを別の紙でお渡ししますので読んでおいてください。

5階病棟 副看護部長 平野 哲則

検査室より

患者様の全身状態を知ることは、治療計画を立てる上や治療中の状態を見る上でとても重要です。

当検査室では、血液を使った生化学検査(肝機能や腎機能など)、血液検査(赤血球数や白血球数など)、服用されているお薬が適切な量になっているかをみる血中薬物濃度のほか、尿検査・脳波検査・心電図・超音波(エコー)などの検査を行わせていただき、患者様の身体的健康の維持・管理に役立たせていただいております。



医療法人社団 静岡康心会
ふれあい沼津ホスピタル

T E L 055-962-3530

F A X 055-962-3531

U R L <http://www.senbon.or.jp>

E-mail info@senbon.or.jp